

PQ パワークイック

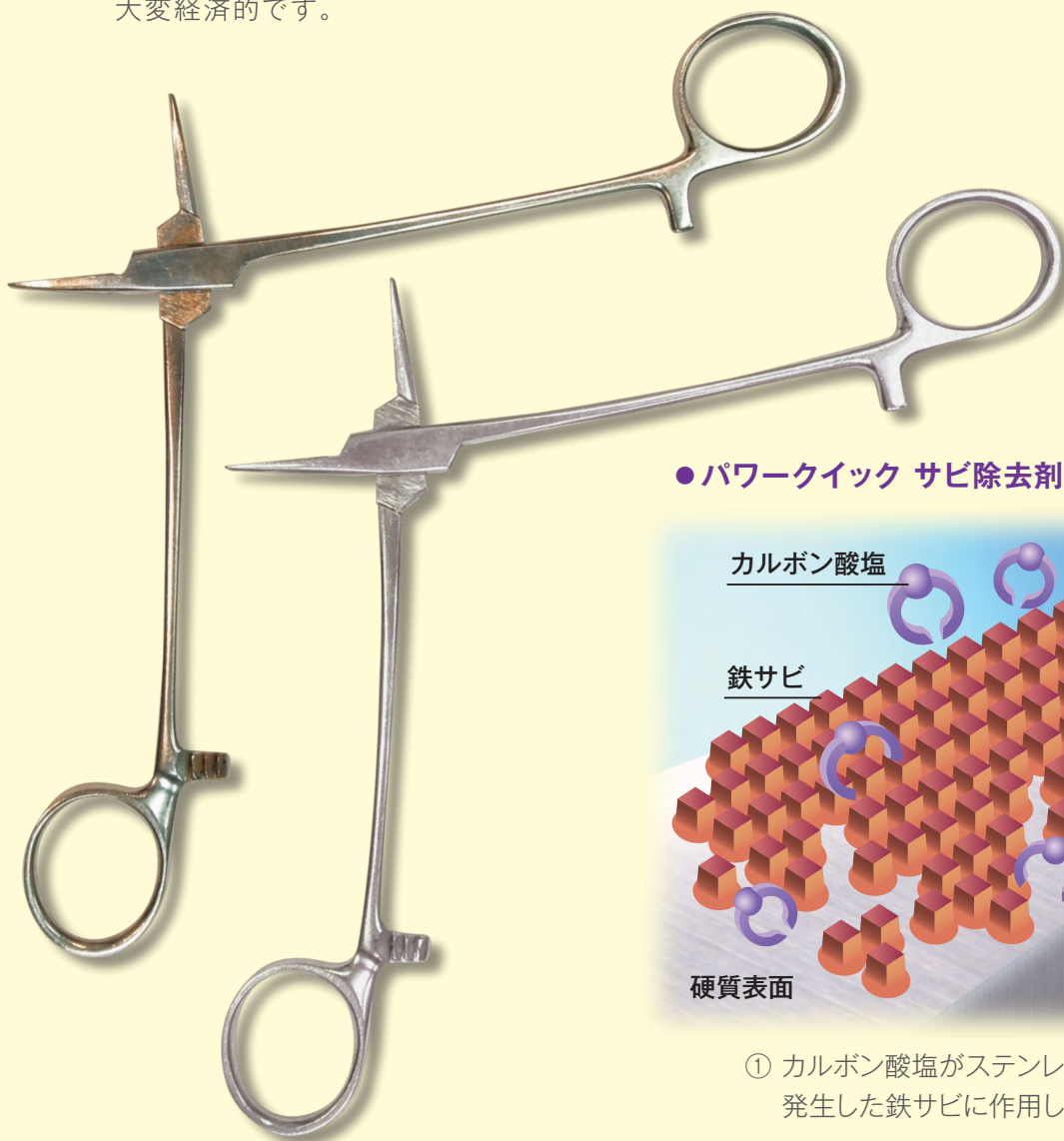
サビ除去剤 **S**



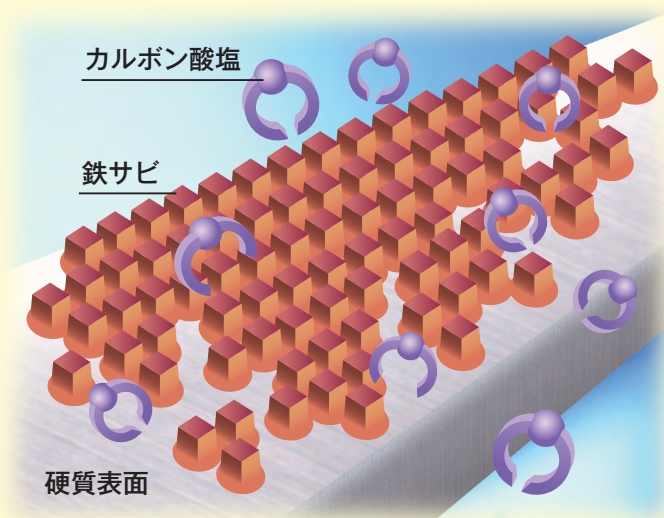
ステンレススチールに発生したサビを短時間で除去します。

生理食塩水や消毒薬、血液等の有機物が付着したまま医療器具を放置すると、腐食（サビ）が発生しやすくなります。また、金属同士の接触による『もらいサビ』、過度な負荷による『応力腐食』など、サビが発生する要因は様々です。サビの発生は、見た目の劣化もさることながら、操作性の低下も引き起こすため、日常からサビを発生させないようメンテナンスすること、サビが発生した場合は早急に除去することが肝要です。

パワークイック サビ除去剤Sは、ステンレススチールに発生したサビを短時間で強力に除去し、さらに希釈した場合でも優れたサビ除去能を持ち合わせているため、大変経済的です。



●パワークイック サビ除去剤Sの作用メカニズム



- ① カルボン酸塩がステンレススチールに発生した鉄サビに作用します。

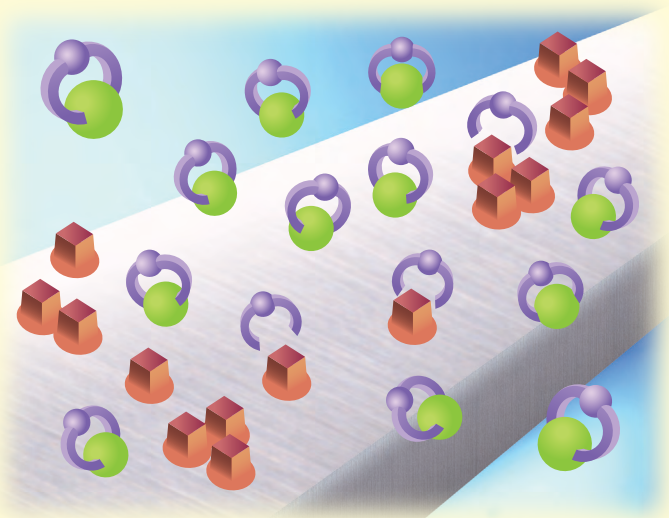
ステンレス 器具の サビ除去に

	ページ
1. 成分および性状など	1
2. 特徴	2
3. 使用方法	2
4. 性能	3
4-1 サビ除去能	3
4-2 ステンレススチールに対する影響	5

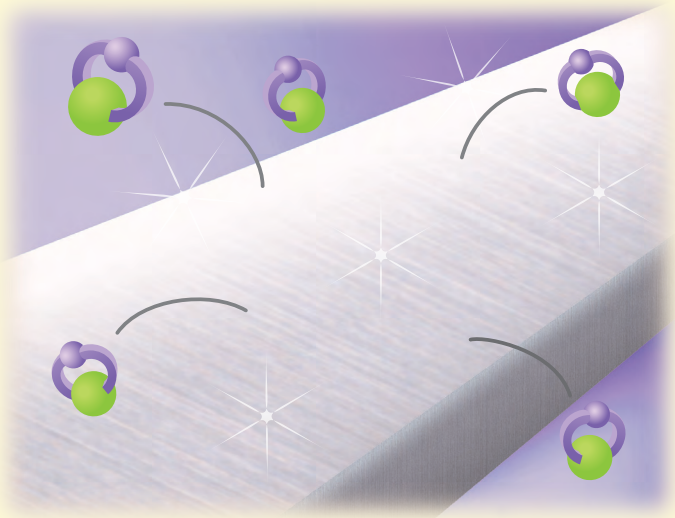
PQ* パワーquick サビ除去剤 S

1. 成分および性状など

- 成分：カルボン酸塩、界面活性剤
- 性状：外観・・・無色～微黄色・透明液体
 臭気・・・原料臭
- 液性：中性
- 用途：医療器具に付着したサビの除去



② 鉄サビは洗浄液中に分散・溶解されます。



③ 鉄サビが取り除かれたステンレススチールは本来の輝きを取り戻します。

2. 特徴

- サビ除去能に優れています。

短時間浸漬するだけで、ステンレススチールに発生したサビを速やかに除去します。

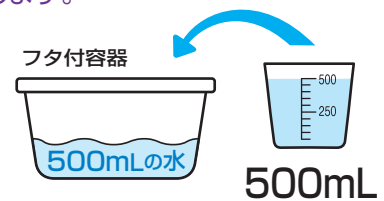
- サビの除去が視認できます。

サビが除去されるとパワークイック サビ除去剤 S の色が紫色に変色します。

3. 使用方法

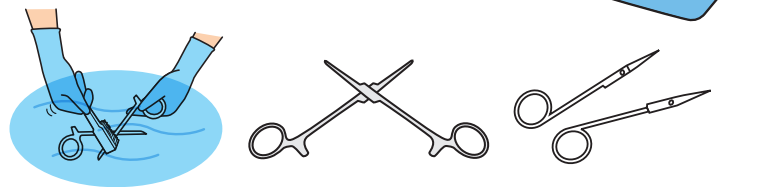
① フタ付きの容器に水で50%希釈液を調製します。

- ※推奨使用濃度 50%
(500mLの水に対しパワークイック サビ除去剤Sを500mL)
- ※サビの程度により10%希釈液～原液の間で調節してください。



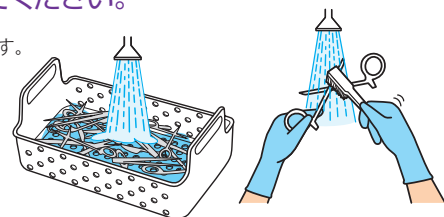
② サビの付着した器具を数分～30分間程度浸漬してください。

- ※本製品は洗浄後の器具に使用してください。
- ※分解可能な器具は分解し、鉗子などは開いた状態にして浸漬してください。
- ※50%希釈液～原液の場合は数分～30分間程度、
10～50%希釈液の場合は30～60分間程度浸漬してください。
- ※ブラッシングを加えると、より早くサビが取り除けます。



③ 器具を取り出し、流水で十分にすすいでください。

- ※液の色が紫色になるまで繰り返し使用することができます。
- ※フタをして保存してください。



4. 性能

4-1 サビ除去能

ステンレススチールは鉄をベースにクロム・ニッケルなどを混合した合金であり、表面に形成する酸化皮膜が各種薬剤に対する耐食性を高めています。しかしながら、繰り返し外力が加わる部分や汚れが付着しやすい部分はサビが発生しやすく、器具の操作性の低下につながります。そのため、日常からサビを発生させないようメンテナンスすることはもちろん、サビが発生した場合はできるだけ早急に除去することが重要です。そこで、実用液における**パワークイック サビ除去剤S**および他社品のサビ除去能を調べました。

4-1-1. 高濃度実用液におけるサビ除去能

<方法>

パワークイック サビ除去剤S および他社品で設定されている使用濃度範囲内の高濃度実用液に、サビの付着したステンレススチールを25℃で浸漬し、5分ごとにブラッシングを行いました。サビを除去できたときの浸漬時間を測定し、サビ除去能(分)として評価しました。

<結果>

結果を図1に示します。**パワークイック サビ除去剤S** および他社品Bでは15分でサビが除去されました。これに対し、他社品A、C、DおよびEは、サビを除去するのに20分以上を要し、特に他社品AおよびCはそれぞれ80分、100分の長時間を要しました。このように**パワークイック サビ除去剤S**は他社品と同等以上の優れたサビ除去能を有していると言えます。

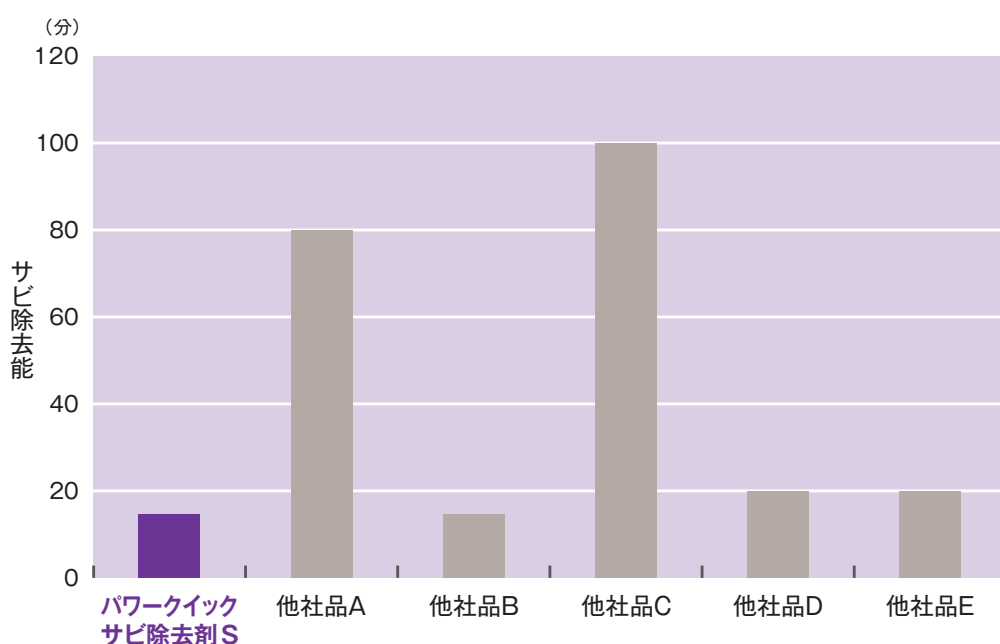


図1 各種サビ除去剤の高濃度実用液におけるサビ除去能

4-1-2. 各濃度におけるサビ除去能

<方法>

パワークイックサビ除去剤S および本剤と同様の希釈倍率の設定である他社品AおよびBについて、原液、50%希釈液および10%希釈液に、サビの付着したステンレススチールを25℃で浸漬し、5分ごとにブラッシングを行いました。サビを除去できたときの浸漬時間を測定し、サビ除去能(分)として評価しました。

<結果>

結果を図2および表1に示します。パワークイックサビ除去剤S はいずれの希釈液でも、他社品Bと同程度に、また他社品Aより顕著に優れたサビ除去能を示しました。このように、パワークイックサビ除去剤S は原液でも希釈液でも高いサビ除去能を有していると言えます。

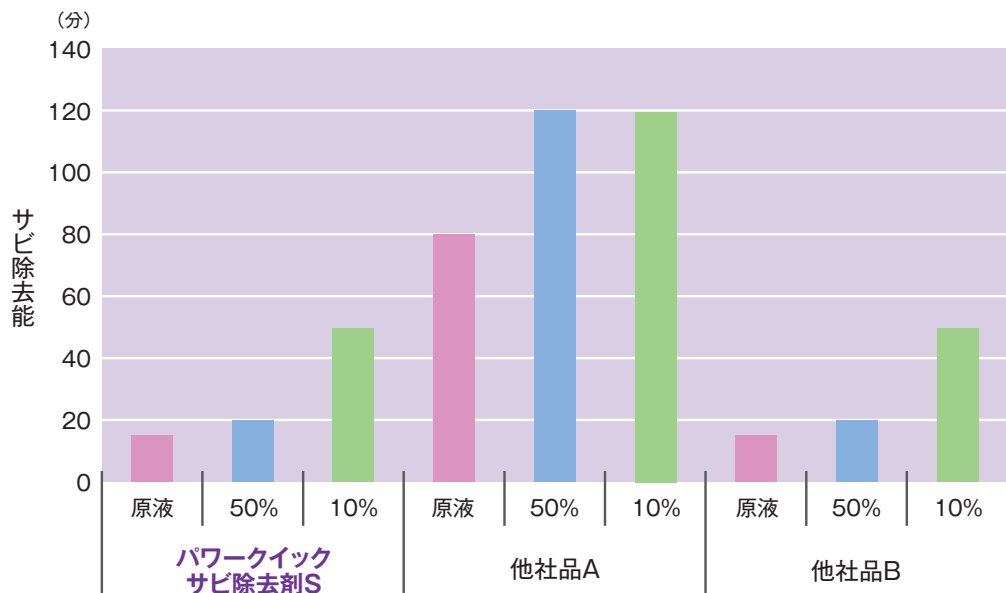


図2 各種サビ除去剤の各濃度におけるサビ除去能

表1 サビ除去能試験後のステンレススチールの様子

		0分	5分	15分
原液	パワークイックサビ除去剤S			
	他社品A			
	他社品B			

		0分	10分	20分
50%	パワークイック サビ除去剤 S			
	他社品 A			
	他社品 B			
		0分	30分	50分
10%	パワークイック サビ除去剤 S			
	他社品 A			
	他社品 B			

4-2 ステンレススチールに対する影響

パワークイック サビ除去剤 S のステンレススチールに対する影響を調べました。





<方法>

パワークイック サビ除去剤 S の原液、50%および10%希釈液（水道水希釈）に、ステンレススチールテストピース（SUS304）を浸漬し、過酷条件下（室温・1週間）で放置しました。その後、水洗いし、乾燥した後、外観観察を行いました。

<結果>

結果を表2に示します。いずれのテストピースにおいても外観変化は確認されず、**パワークイック サビ除去剤 S** は、ステンレススチールに対して影響が少ないことがわかりました。

表2 腐食性試験の結果および試験後のテストピース

原液	50%希釈液	10%希釈液	試験前
			
変化なし	変化なし	変化なし	

PQ* パワークイック

サビ除去剤 S

品名	内容量 / 規格	1梱入数	商品コード	JANコード
パワークイック サビ除去剤S	1L	6	50355	49-87696-50355-7

■ 製品は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。 ■ 写真及び印刷の仕上がり上、現品と色合いが若干異なることがあります。 ■ 記載内容は2022年10月現在のものです。

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
<https://www.saraya.com/>

お問い合わせ先 TEL.06-6797-2525

学術的なお問い合わせ先 学術部 TEL.06-4706-3938
(受付時間：平日 9:00～18:00)